



8月の声が聴こえてくるやいなや一気に“夏!!”がやってきました。影を潜めていた向日葵が「夏空には私でしょ」と一歩前に出てきましたね。急がなくちゃ、夏モードに!

とはいえ、人も生き物ですから、季節感はとても大切だと思います。四季折々の豊かさが心の豊かさ、奥深さを作ってくれているのかなと感じます。このところの極端な気候が、何やら人に悪さをしないかな、とちょっと心配になります。考えすぎですか?

最近、世の中のいろいろなところで“白か黒か”“善か悪か”のような極端な二択で物事を決めようとする風潮があるなと感じます。わかりやすいのかもしれませんが、もう少し△な雰囲気や考えたり、眺めたりする視点も必要なのでは?と思います。白黒はっきりしないことで乗り越えられることもありますからね。さ~て、暑中、残暑の風物詩、水遊び、かき氷、花火、スイカ、カブトムシ…、絵日記になるような夏を、思い切り楽しみましょう!!



—8月・9月の予定—

8月13日(火)~16日(金) 夏休み

(児童・放デイ・保訪共にお休みです)

8月26日(月)~9月11日(水) 実習生(児童・放デイ共)

9月12日(木) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)

＝お知らせ＝



《あんずの夏休みについて》 (児童・放デイ・保訪共通)

8月13日(火)~8月16日(金)まで、さぼねっとステーション(あんず&日向)は夏休みをいただきます。お休み中、連絡が必要な場合は、**あんず携帯 080-8703-9655**までお願いします。8月その他の日は通常の支援となります。日向の相談支援事業も同様です。

《さぼねっとまつり について》

今年の“さぼねっとまつり”は11月23日(土)の午後に予定しております。そして今年も、ハンドメイドグッズを出品して下さる方を募集します!

「今年も出品したい!」「どんなものがあるの?」「どのくらい?」等々、ご興味のある方は、池田まで声をかけてください。よろしくお願いします!!



《相談したいことがあったら》

秋は、少し先のことを考え始める時期です。具体的なことでなくても、「どう考えればいいのか?」「わからないことが不安で…」といった、ぼんやりした思いも、心に溜めておくと、とびっきりの笑顔が曇ってしまいます。お気軽にご相談ください。

必要に応じて、利用時間以外でも、別日に時間を設けることができます。お電話でも構いません。ぜひどうぞ!

とけいクラスの7月あれこれ



おひさまが待ち遠しい日が続き、天気は不安定でしたが、子どもたちは元気いっぱいでした。とけいクラスでは、巧技台運動に、タンバリンを目がけてジャンプする“タンバリンジャンプ”を取り入れています。ジャンプしながらタンバリンを叩く…、簡単そうに見えますが、じつは、意外と難しいのです。ただ跳ぶだけではなく、

タンバリンを見て ⇒ 上に前にどのくらい跳ぶのか考えて ⇒ ジャンプして ⇒ 跳んだままタンバリンを手で叩いて ⇒ 直ぐに着地するために下を見て ⇒ 着地
いろいろな動作が連続して入っています。

タンバリンが“シャン♪”と鳴ったときの子ども達の笑顔は爽快です！これからも、いろいろな活動を通じて、子ども達の「がんばったよ！」「できたよ！」の笑顔をたくさん見つけていきたいです。

めがねクラスの7月あれこれ



めがねクラスの7月は、新しいお友達が増え、にぎやかに過ごしています。

朝の会で取り入れている、風船のペープサートですが、みんなとっても良く見ていて、子ども達からも、「ミカン！」「メロン！」とたくさん声が出て、同じものを取ってくる事ができています。しっかり見ているからこそ、ですね。風船の仕掛けにも騙されません。まだやっていない子もいるので、どの曜日にも取り入れていきたいと思います。

活動の合間に取り入れている、CDの音楽付きの絵本も、とってもよく見てくれていて、一緒に口ずさんでいる姿が見られ、子ども達のお気に入りになっていますね！音楽が聴こえてくると、「これ！これ！」と期待している表情が印象的です。

7月は、なかなか、おひさまが顔を出してくれず、みんなが楽しみにしている水遊びの活動が思うようにできていません。8月は、たくさん楽しみたいと思います！！

☆お 礼☆

先月も、おもちゃや教材をたくさんいただきました。人気のあるものほど消耗が激しく、修理やリニューアルが欠かせません。ありがとうございました。

また、ティッシュやトイレットペーパーもいただきました。生活に根ざした品をいただくと、ほんのりと温かい気持ちになります。ありがとうございました。

放デイの子ども達の、おやつ時間に使用するマグカップをいただきました。毎日使うモノなので、欠けたり割れたり、少しずつ数が減っていました。絵柄が増えて、何気ない場面が、さりげなくお洒落になりました。ありがとうございました。





放デイのひと一言

7月の活動、クッキングでは、焼きそばを作って食べました。

「キャベツをちぎる、ソーセージを切る、ホットプレートで炒める」というのがメインのクッキングです。道具や材料を運んだり、仕事を分担したり、手伝ったり…協力してできた焼きそばに味は最高です。キャベツが苦手だった子も、みんなで作った焼きそばだと、食べてしまうほどです。

定番の活動なので順調に進みます。そして、定番の活動なので子ども達の成長がわかります。

クッキングは、『作って食べる』という行為だけでなく、お家で予定表を見て、“エプロン、三角巾、マスク”を用意するところから始まります。持ち物の用意し、身支度を整え、しっかりと石けんで手を洗い、綺麗なハンカチで手を拭く、ナイフやホットプレートなど危険な物を安全に取り扱う等々、生活に必要な力や衛生面の配慮など、体験を重ねながら培っているのです。

8月は、お家でも是非、クッキングにチャレンジしてみてください。

おいしく「いただきます」～「ごちそうさま」で、みんなニコニコ、

お腹も心も、まあるくなあれ！

(ちょっと失敗しちゃうことも、いい勉強です。めげない力でたくましく！)



保育所等訪問支援7月のある日ある時

7月下旬までは、ほとんど曇天、地面がいつも湿っていて、いやはや！どの園もダンゴムシが大豊作でした。(あんずもダンゴムシに包囲されています) しばらく続きそうですね。

先月も幼稚園や保育所、学童保育に訪問させていただきながら、いろいろなことを考えました。先生方ともいろいろなことを話し合いました。

“育ってきたからこそ、上手いかななくなっているところが…” “できるようになったからこそ、できない思いが明確になって…” といった子達には、「傍から見ていると上手いっていないようにも見えるけど、キミの成長は私たちが知っているよ」と心からエールを送りつつ、関わり方の工夫を一緒に考えました。

“輪から外れているように見えて、じつは同じ場所にいる時間が長くなっている” “ことばにはしないけれど、周りのことがよくわかってきたね、楽しんでいるね” と、傍にいる先生方だからこそ感じられる手応えを、言葉にして共有した子もいました。

“その子のこのチャレンジは必ず成し遂げさせよう” と、先生方と確かめ合った子もいました。

大きな舞台だからこそいろいろありますが、大きな舞台だからこそ育つこと、育てられることがあるのだと、また確かな手応えを感じた7月でした。

